



Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 32
令和2年 3月 3日
発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 やさしく かしく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット
“いなっ子”

4月に元気に会いましょう

新型コロナウイルス感染対策のための臨時休業が明日から行われるため、6年生と9年生以外の児童生徒の皆さんは今日が今年度最後の登校日となりました。

明日からの臨時休業と春休みを合わせて約1カ月間の長い休業となってしまいました。子ども達に話を聞いてみると「さびしい」「つまらない」などと登校できない不満等を口にしている子が多いです。本日、全校集会を開いて明日からの過ごし方や健康管理等について指導させていただくとともに、各学級・学年でも子ども達の発達段階に応じて具体的に指導させていただきました。

全校集会では、「4月から新しい生活を送ることができるように、今自分たちがどうすればいいのかをよく考えて行動しよう」と話をしました。生活のリズムを崩さず、健康管理に気をつけて、さらには事件や事故に十分気をつけて、4月からの新しい生活をイメージして過ごさせてください。



全校集会での校長のはなし

旧小学校校庭の桜の木で作られたキーホルダーの寄贈

昨日、稲田学園の校舎建設やグラウンド造成などの工事を行っていただいた渡辺建設様より、旧稲田小学校の校庭に植えられていた桜の木で作ったキーホルダーを全児童生徒と教職員に寄贈していただきました。贈呈式に渡辺建設の渡辺正弘社長にお越しいただいて、渡辺社長から児童生徒代表の9年生の●●●●さんと5年生の●●●●さんに贈られました。

小学校の桜の木を思い浮かべながら、贈呈していただいたキーホルダーを大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



贈呈式の様子



いただいたキーホルダー

がんばれ受験生！ 明日から県立前期選抜

明日3月4日（水）から6日（金）にかけて県立高校前期選抜が実施されます。本校からは30名の生徒が受験します。

今年の入試は、昨年度までとは大きく異なり、全員が学力検査を受験しなければなりません。受験する生徒に皆さんには、これまでがんばってきた受験勉強の成果をしっかりと発揮できるよう、健康管理に気をつけながら、自分を信じてがんばってほしいと思います。皆さんを、ご家族、進路が決まった同級生、在校生、教職員などみんなが応援しています。なお合格発表は3月16日（月）です。

また、今年も稲田地区の方より、9年生全員に北野天満宮の「合格祈願」の鉛筆がプレゼントされました。毎年、受験生のためにと心温まるご厚情をいただいております。心より感謝申し上げます。



合格祈願の鉛筆を持って集合

6年生 全員deフルマラソンリレーで新記録達成

3月2日（月）に、本校6年生の卒業前の伝統イベントになっている「全員deフルマラソンリレー」が行われました。このイベントは6年生の児童と先生方で42.195km（校庭200mトラック21周）を一本のたすきをつないで走り切るというものです。

当日は、時折雨が降ったりして気温が低くて厳しい条件でしたが、一人一人が自分に課せられた距離を走り切るとともに、お互い応援し合ったり、一緒に伴走したりして、これまでの記録を大きく更新して2時間28分30秒の新記録でゴールしました。ゴールする際は、1年生から5年生の児童や教職員も校庭に駆けつけて声援する姿が見られ、まさに「チーム稲田」によるフルマラソンの取り組みでした。

特に中止になってしまった「6年生ありがとう集会」で使用する予定だったくす玉やプレゼントが用意されたり、6年生が教室に戻る時には、在校生の花のアーチの下を通ったりするなど、さながら「6年生ありがとう集会」のようでした。

走り終えた6年生の表情は、達成感や満足感でとても輝いていました。

6年生にとって残すは卒業式ですが、期待しています。



タスキをつなぐ6年生



在校生も一生懸命応援



周回プラカードを持って記念撮影

6年生・9年生 すばらしい卒業式にしていきましょう

臨時休業のため、卒業までの残り少ない友達との学校生活がなくなってしまっていて、悲しい思いをしている人も多いようです。6・9年生が登校する日は、卒業式を残すのみとなりました。

卒業式は学校にとって最大の学校行事です。6年間、9年間の教育活動の集大成として、それぞれ大きく成長した卒業生の姿を、保護者や来賓の皆さんに披露する場でもありました。

今回は、新型コロナウイルス感染対策として、例年よりも規模を縮小し、時間も短縮する形で開催することになりました。しかし、本校としては、子ども達の成長した姿を保護者の方々に見ていただこうと、卒業証書授与の際の呼名や一人一人への授与、さらには今まで一生懸命練習してきた「別れの言葉」や「式歌」はそのまま実施したいと考えております。

練習や予行を行っていない状況ですが、現在の6年生・9年生の様子から判断して、当日は感動的な卒業式になると思っています。6年生・9年生の皆さん、すばらしい卒業式にしていましょう。

小学校・中学校卒業式について

心配されていた卒業式ですが、小・中学校ともに予定されていた日に実施いたします。内容につきましては、国や県・市教育委員会の指導により、次のとおりとさせていただきますのでよろしくお願い致します。

日時：中学校 3月13日（金） 小学校 3月23日（月）ともに午前10時より

場所：稲田学園第一体育館

- ・ 出席者は、卒業生・教職員・保護者（2名まで）のみ 在校生は参加しない
※来賓の方々にはご遠慮させていただきました。
- ・ 教育委員会告辞・来賓祝辞・記念品授与・送辞・在校生の歌と呼びかけはなし
- ・ 保護者の方々には、会場入口のアルコール消毒、マスク着用、受付時の名簿記入をお願いします。

子ども達は明日から約1カ月の長い休みに入ります。稲田学園の校舎に子ども達の声が聞こえてこなかったり、その姿が見ることができなかつたりと思うと寂しい限りです。つくづく学校は、子ども達あつての学校だということを実感させられます。一方の子ども達はどうか？長い休みを喜んでみても、2・3日あたりすぎると暇を持て余し、友達や先生が恋しくなるのではないのでしょうか。東日本大震災の時に、外出できなかつたり学校に登校できなかつたりしたことでストレスを抱えた子ども達が多かったということを聞いたことがあります。長期休業明けに学校が再開したら、そんな点にも気を付けて子ども達を支援していかなければならないと考えております。何かありましたらご相談下さい。